

# みなさんと力あわせて 実現しました

- 2022年度からの国保税引き下げ、高卒以下の均等割を半額化
- コロナ危機による生活支援として水道料金の免除
- 役場窓口で生理用品の無償配布、小中学校の女子トイレに設置(期間限定)
- 小中学校教室へのエアコン設置
- 高校卒業までの医療費完全無料化
- 小学1、2年生の30人学級の実施
- 公立保育所の新設
- 公園の遊具設置、補修
- 平和大使の派遣
- 避難計画策定前の訓練の実施
- 生活道路の補修・街灯の設置
- 川根地区の産廃焼却施設の建設差し止め



道路の冠水状況調査



押延公園の遊具



産廃焼却施設差し止めの最高裁判決後の集会

## 大名みえ子のお約束

### 子育て支援

- ◆ 子育て支援3つのゼロ
  - 学校給食費の無料化
  - 保育料の無料化
  - こどもの医療費完全無料化(窓口負担なし)
- ◆ 小中学校の体育館にエアコン設置
- ◆ 小中学校の女子トイレに生理用品設置
- ◆ 小学校入学時にランドセルプレゼント
- ◆ 児童生徒が主役の教育、教育諸条件の向上
- ◆ 児童公園の整備
- ◆ 保育士の待遇改善



### 暮らし応援・老後も安心な村

- ◆ 加齢性難聴の補聴器購入・調整補助
- ◆ 帯状疱疹ワクチンに補助
- ◆ 自然災害への備え充実、側溝・排水路の整備
- ◆ 久慈川沿岸地域に避難タワー設置
- ◆ 生活道路の改修・整備、街路灯の増設
- ◆ 自然環境の保全・家族農業の支援
- ◆ 中小商工業の育成と振興

### 安心して暮らせるまちづくり

- ◆ 東海第二原発の再稼働ストップ
- ◆ 大軍拡・大增税ストップ
- ◆ 消費税は5%に減税

### 大名みえ子のプロフィール

●1954年押延生まれ ●県立日立二高、常盤短大卒業 ●こばと保育園保育士 ●新日本婦人の会東海支部事務局長・県本部常任委員歴任 ●中丸小・東海南中・東海高校のPTA役員歴任 ●東海村議6期 ●家族:夫 ●住所:村松2401-2

原発再稼働NO

いのちとくらし  
平和がいちばん



### ごあいさつ

みなさまに支えられて、住民こそ主人公の立場で、村民のいのちと暮らし最優先の村政めざしてとりにくできました。

いま、世界では大勢の子どもたちが戦火にさらされ、泣き叫んでいます。私たちの国をけって戦争する国にはなりません。税金は軍備拡張ではなく福祉、教育、医療等にこそ使われるべきです。

物価高騰で暮らしが大変です。村民の生活をしっかり応援する行政の役割をもとめます。

東海第二原発の再稼働が準備されています。過酷事故と隣り合わせて子や孫に負担を強いる原発よりも再生可能エネルギーの推進をもとめます。

これからも安心して暮らせる東海村のために力を尽くします。みなさまのお力添えをどうぞよろしくお願い致します。

日本共産党 東海村議会議員

# 大名みえ子

明るい東海 (11月号外)

日本共産党の政策をお知らせします。ご意見ご感想をおよせください。

【発行】日本共産党東海村委員会 電話・Fax 029-284-0761

# 『防潮堤工事に不良がある』『放置できない』

## 大名みえ子村議に工事関係者から告発

日本原電は、2024年9月の完了をめざし、東海第二原発の「新基準対応」の工事を急ピッチですすめています。ところが、「安全対策」の要といわれる取水口防潮堤の基礎部分で、▼コンクリートが適切に打設されていない▼鉄筋が適切な形状で配筋されていない▼北基礎が支持層岩盤に到達していない▼安定液の比重が適切に保たれていない等の重大な施工不良がある、という告発が寄せられました。

大名村議は、日本共産党国会議員、県会議員と連携して日本原電に質問書を送り、記者会見で公表しました。会見と同日に行った原電の発表には告発との矛盾があり、原子力規制庁にヒアリングを行って新たな工事不良を明らかにしました。原電に再度質問書を送付。6月から当該工事はストップしています。

### 実効性ある避難計画はムリ

### 再稼働より再生可能エネルギーの推進を

大名みえ子議員も原告となっている東海第二原発運転差し止め裁判で、水戸地裁は2021年3月に運転差し止めを命じました。「実現可能な避難計画及びこれを実行し得る体制が整えられているというにはほど遠い」と断言しました(現在東京高裁で審理中)。

ところが村議会の原子力問題調査特別委員会は、日本原電からも理事を出している村商工会などが提出した、東海第二発電所の早期再稼働

を求める意見書提出の請願を採択してしまいました。

次期の村議会は再稼働の是非が問われます。ダンマリやごまかしは許されません。再稼働より再エネ推進を求めます。



10/16 県庁で記者会見

## 寄り添って・・・人権をまもる

村が廃止した敬老会を自治会等が担うようになりました。ふれあい協力員サークルで高齢者を訪問し、見守りを兼ねてお祝いを手渡しています。



えん罪被害者を救済するための「再審法改正の請願」が東海村議会でも採択されました。布川事件のえん罪被害者亡き桜井昌司さんとは家族ぐるみでお付き合いしてきました。



人間は生まれながらに誰もが幸せに生きる権利をもっています。こどもも、高齢者も、障がいがある人も、経済的にくいしい人も、そして女性も・・・すべての人権がまもられる社会、ジェンダー平等の社会を築きましょう。



照沼忠三 (川根)

近隣住民の反対する産廃焼却施設の建設差し止め運動は、10年以上もかかり認められました。この時の住民の声を聴いてくれたのが大名みえ子さんでした。実行力のある人、絶対あきらめない人、そしてやさしさを持った人です。これからも多くの住民の声を行政へ届けてください。



安藤ますみ (南台)

困ったときに相談にのっていただき、解決に導いていただきました。いつでも弱い立場の味方であり、中小業者の味方になってもらえる大名さんに期待しています。



## みんなの願いを届けて

すべての議会で村民の願いを届け、村政をチェックしてきました。また議会運営の民主化にも力をつくしてきました。村民の立場でただ一人議案に反対することも度々ありました。



毎回議会報告でその様子をお知らせし、毎週発行する「こんにちは、大名みえ子です」は650号を超えました。少しでも村民のみなさまの苦難軽減につながることができればと、生活相談、無料法律相談もとりにくんでいます。毎年村長に予算要望を行い、コロナ対策でも要望書を提出し具体策をもとめました。

**東海村の積立金 122 億円 (2022 年度決算)**  
○何にでも使える財政調整基金 80 億円  
○目的積立金 42 億円  
★積立金の活用は村民の生活支援最優先に!!

私も応援します



小泉小百合 (船場)

いつも優しく接してくれて、小さなことにも耳を傾けていただき、感謝しています。私たち、また子どもたちがこの先も安心して暮らしていけるようになればと願っています。これからも応援しています。